

出力文字の削除

1. 設定の開始



%\$+/3



1> 選択削除セット番号

1. セット1



%800+

2. セット2



%801+

3. セット3



%802+

4. セット4



%803+

5. セット5



%804+

6. セット6



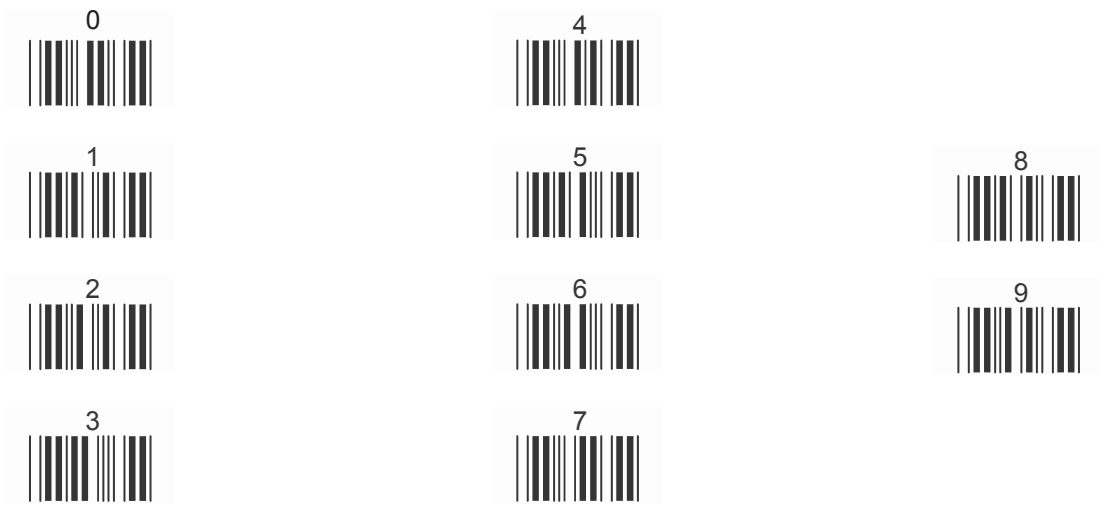
%805+

2> 削除する対象のコードを選択。

UPC-A %81A+	UPC-E %81B+	EAN-13/JAN-13/ISBN-13 %81Y+	EAN-8/JAN-8 %81Z+
CODE 39 %81E+	CODE 128 %81F+	CODABAR/N97 %81J+	Interleave 25 %81G+
Industrial 25 %81H+	Matrix 25 %81I+	CODE 93 %81K+	CODE 11 %81L+
China Postage %81M+	MSI/PLESSEY %81N+	Code 2 of 6 %81P+	Telepen %81T+
LCD25 %81Q+	GS1 DataBar Omnidirectional %81U+	GS1 DataBar Limited %81V+	次のページへ 続きます。
GS1 DataBar Expanded %81W+	すべてのコード %81S+	None %814+	

出力文字の削除 2

3. 削除開始位置を設定（1文字目から削除するなら1をスキャン）



4. 削除文字数を設定（開始位置より3文字削除する場合3をスキャン）

